

令和元年度

事業報告書

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

1 事業の成果

- 令和元年度は、個人支援者・企業からの寄付によって、インド、東ティモール、モザンビークにおいてウォーターエイドが実施する水・衛生プロジェクトをサポートした。
- 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）に向けたNGOネットワークに参加し、水・衛生への取り組み強化について働きかけたほか、TICAD7サミットに参加し、水・衛生の重要性について発信するサイドイベントを主催した。
- 公益社団法人ACジャパンの支援を受けて、世界の水・衛生問題について関心喚起するための広報活動に注力した。小学校～大学等13か所で出前授業を実施したほか、3月の世界水の日オンラインセミナー、11月の世界トイレの日に大阪でイベントを実施した。また、ボランティアグループ「スピーカークラブ」の講習会を開催。さらに墨田区主催の水の循環講座の企画運営を担当した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【135,033】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
世界の水・衛生問題について関心喚起をするための情報発信	【広報】 メールマガジン、ウェブサイト、ソーシャルメディア、会報誌等を通じて途上国の水・衛生について情報発信した。	4月～3月	法人事務所 または講演会場	2名	ソーシャルメディアのフォロワー メールマガジン購読者数	5900人 2300人	36,274
	【開発教育】 スピーカー講習会を開催し、49名の新規スピーカーが誕生した。	4月～12月	東京、大阪	1名	途上国の水・衛生に関心のある一般市民	49人	
	小・中学、高校、地域等13か所で出前授業を実施した。	4月～3月	東京、神奈川	3名	当該小中学校・高校の生徒、大学の学生、セミナー参加者	1100人	
世界トイレの日、世界水の日にイベントを実施し、水・トイレに関する関心を高めた。	墨田区より委託を受け、墨田区主催水の循環講座の企画・運営を担当。ワークショップ・セミナーを6回開催した。	3月、11月	東京、大阪	2名	途上国の水・衛生に関心のある一般市民	60人	のべ 113人
		11月～1月	東京都墨田区	2名	水循環に関心のある一般市民		

世界の水・衛生問題に関するアドボカシー・政策提言	第7回アフリカ開発会議(TICAD7)、マヒドン王子記念賞会議(PMAC)2020 / UHCフォーラム 2020 等において水・衛生の重要性について発信した。	4月～3月	TICAD7会場(横浜)、PMAC会場(バンコク)、法人事務所	1名	水・衛生のアクセスがない途上国の人々	多数(サイドイベント参加者は合計約80人)	3,533
途上国における井戸建設、トイレ建設、衛生教育などの水・衛生事業、およびそのための募金活動	寄付金によってインド、東ティモール、モザンビークの水・衛生プロジェクトをサポートした。	4月～3月	法人事務所およびインド、東ティモール、モザンビーク	1名	インド東ティモールモザンビーク	のべ61,350人	95,226
	水・衛生事業のための募金活動に取り組んだ。	4月～3月	法人事務所および東京	3名	水・衛生のアクセスがない途上国の人々	多数	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
物品の販売事業	本年度は実施せず				
業務委託事業	本年度は実施せず				